

令和元年度鹿児島県男女共同参画審議会の会議結果の概要

開催日時	令和元年10月21日(月)午後1時30分から午後3時30分まで		
開催場所	県庁7階 7-総-1会議室		
出席委員	今村悟, 大庭直美, 上塘正人, 上村芳郎, 越塩俊介, 鮫島雅子, 武隈晃, 田平孝一, たもつゆかり, 手嶋節子, 長利京美, 藤原奈美, 淵上真友美, 森永靖子 (計14人)		
公開・非公開の別	公開	傍聴者数	0人
問い合わせ先	男女共同参画局 男女共同参画室 (直通電話: 099-286-2634)		
<p>議 事</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 専門部会報告 <ol style="list-style-type: none"> <li>①第2次男女共同参画基本計画総括評価</li> <li>②新たな評価のあり方 (評価方法の説明及び評価事例の紹介)</li> </ol> </li> <li>2. 第3次県男女共同参画基本計画の関連施策・事業の実施状況について</li> </ol>			
<p>○主な意見</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 専門部会報告について <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新たな評価は、自己評価だけでなく、局でも評価を行い、それを審議会や専門部会などで共有してもらいたい。</li> </ul> </li> <li>2 第3次県男女共同参画基本計画の関連施策・事業の実施状況について <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 女性活躍事業等の効果を高めるためには、庁内連携が必要。</li> <li>・ 女性に対して、リプロダクティブ・ヘルス/ライツの観点から月経のコントロールについての教育など女性の性差による心身の負担を軽減する取組を行ってほしい。</li> <li>・ 教育委員会において、男性の出産補助休暇及び育児参加休暇の制度の周知、取得促進を徹底してほしい。</li> <li>・ 生活上の困難や課題を抱えた女性が、能力を発揮しながら希望する働き方ができるように支援や援助に取り組んでほしい。そのために、社会福祉課が関係している支援者対象の研修会などは、男女共同参画室と共同で実施してほしい。</li> <li>・ 県において、女性の管理職が増えていないので、登用を促進する取組をより一層行ってほしい。又は、より一層登用を促進してほしい。</li> <li>・ 男女共同参画センター事業には、十分な人的・財源的資源を確保してほしい。また、事業を協働・共催で行っている個人、団体等とはイコールパートナー関係を保ってほしい。</li> <li>・ 子どもの頃から男女共同参画への理解を深めるための取組を継続してほしい。なおその取組は、小学生や中学生、高校など、ターゲットに合わせて行うべき。</li> <li>・ これから目指すべき社会は共生社会だと思うので、その実現に向けた取組に男女共同参画の視点をどのように入れていくかということが大事になってくる。</li> </ul> </li> </ol>			